

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	ビジネス英語 I		（ NKT13D ）
講義名（コード）	ビジネス英語 I B		（ NKT13DB ）
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	観光ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	仲 恭子	時間数	30
成績評価教員	仲 恭子	講義期間	春学期
実務者教員	いいえ	履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	ビジネス英語特有の表現、語彙を習得し、ビジネスでシーンで使える英語を身につける。
全体の内容と概要	リスニングとスピーキングの練習を中心にコミュニケーション能力向上を図る。
授業時間外の学修	なし
履修上の注意事項等	クラスアクティビティに積極的に参加することを求められます。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	自己紹介／他己紹介、および自分の個人情報を伝えることができる	自己紹介／他己紹介、および自分の個人情報を伝えるに必要な語彙、表現を学び、グループワークで練習する。
2	自分の職場を描写できる／会社訪問時や訪問客の応対ができる	対応に必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
3	新しい職場で自己紹介、挨拶ができる	ワークシート、ペアワークを通して新しい職場での自己紹介、挨拶の練習をする。
4	仕事について説明ができる	仕事説明に必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
5	仕事のルーティンや活動について簡単に書くことができる。	仕事のルーティンや活動を題材に書く練習をする。
6	フォーマルな場において自己紹介や会社紹介ができる	フォーマルシーンと日常シーンで使われる英語の違いを認識し、必要表現を学び、ペアワークで練習する。
7	時間を伝えることができる／リクエストしたり、応えたりできる	必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
8	クレームをメールで入れたり、問題説明、解決法の提示ができる	必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
9	過去の問題を話せるようになる	「職場での問題」を題材にした内容で、ワークシート、ペアワークを通して課題文法の正しい使い方を身につける。
10	電話で問題対応ができるようになる	電話でのクレーム対応に必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
11	メールや電話で謝罪ができるようになる	謝罪に必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
12	総復習①	間違えやすい項目を、定着していない項目を中心に復習をする。
13	総復習②	間違えやすい項目を、定着していない項目を中心に復習をする。
14	テスト	テスト
15	まとめと解説	テストFB

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	Business Partner A1 (Pearson)
参考文献・資料等	
備考	